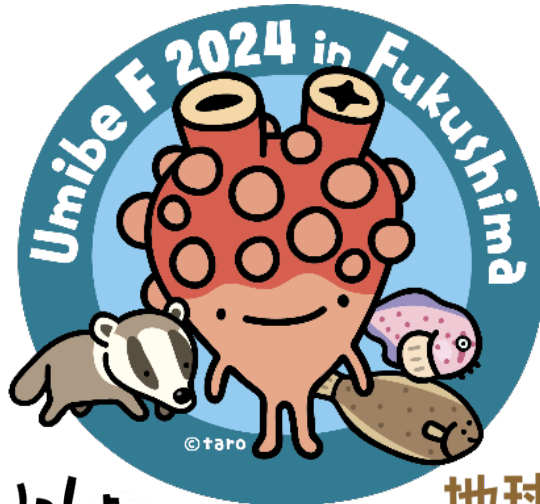


海辺の環境教育フォーラム 2024 in ふくしま



海といっしょ、森といっしょ、地球といっしょ

参加募集要項

「海辺の環境教育フォーラム」は、海を人々に伝えたい有志が集う、ゆるやかなネットワークです。エコツアーガイドや水族館職員、ダイビングや漁業関係者、環境系 NPO や研究者、アーティストなど多様な方々が集まり、2001 年から 1～2 年に 1 回のペースでフォーラムを開催してきました。

17 回目の開催となる 2024 年のフォーラムは、アクアマリンふくしまで 5 年ぶりの対面開催です。今年のテーマは「海といっしょ 森といっしょ 地球といっしょ」。近年さまざまな自然災害が起き、各地の海の課題もさまざま、そして人々の自然離れ…そんな今、「海辺の環境教育」がより重要に感じられます。地球に生きるわたしたちは、自然の恵みを受けつつ、自然の災いや変化にも向きあわなければなりません。赤ちゃんからお年寄りになるまで、自然とともに明るくたくましく生きるために何ができるか、海を通して人と地球の未来を考える「環境水族館アクアマリンふくしま」で、これからの海辺の環境教育について共に考えてみませんか。

多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております！

2024 年 6 月 12 日

海辺の環境教育フォーラム 2024 in ふくしま 実行委員会

【海辺の環境教育フォーラム 2024 in ふくしま 開催要領】

■日時：2024年 **10月13日**（日）・**14日**（月・祝）

（前日の10月12日（土）は午後にオプションツアー、夜に前夜祭を開催します！）

■会場：環境水族館アクアマリンふくしま (<https://www.aquamarine.or.jp>)

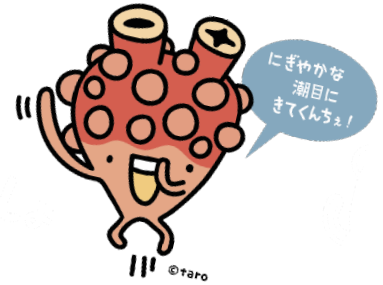
■参加対象：海や環境教育に興味関心のある方、高校生以上

■定員：100名

■フォーラム参加費：（海辺 F2024 特製Tシャツ1枚+入館料込み）

一般：10,000円

高校生以上の学生・大学院生：3,000円



※別途料金（参加希望者のみ）：

前夜祭：3,000円（ソフトドリンク飲み放題）※アルコールのみ実費

懇親会：3,000円（ソフトドリンク飲み放題）※アルコールのみ実費

■お申込み先：<https://umibeforum2024.peatix.com> お申込み QR コード

（@peatix.com のメールを受信するよう設定をお願いいたします。）



■申込み〆切：2024年 **9月6日**（金）

■お問合せ先：umibe2024@gmail.com（担当：浪崎、八木澤）

公式 LINE <https://lin.ee/ioUDGzU>

LINE からお問合せも可！



※お願い：アクアマリンふくしまへの本フォーラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

■主催：海辺の環境教育フォーラム 2024 in ふくしま 実行委員会

共催：環境水族館アクアマリンふくしま

協力：能登里海教育研究所



後援：特定非営利活動法人 日本安全潜水教育協会

海洋学習サイト「LAB to CLASS」

公益社団法人 日本環境教育フォーラム

公益社団法人 日本動物園水族館協会

一般社団法人 日本インタープリテーション協会

日本海洋教育学会

ESD 活動支援センター

東北地方 ESD 活動支援センター

関東地方 ESD 活動支援センター

■託児について：

お子さん連れのご参加大歓迎です。10/13（日）のみ託児コーナーを設置します。託児料はお子さま1人500円(税込)です。当日お支払いください。利用をご希望の方は申込み時にお知らせ下さい。

■フォーラムに関する情報：公式LINEのほか、下記サイトをチェック！

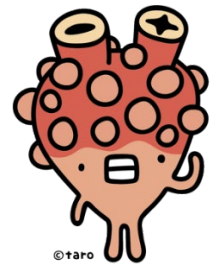
海辺の環境教育フォーラム公式HP：<https://umibef.com/>

海辺の環境教育フォーラム2024特設サイト：<https://umibef.com/2024fukushima/>

Instagram：<https://www.instagram.com/umiforum/>

Facebook：<https://www.facebook.com/umibeforum>

X：<https://x.com/UmibeF>



【プログラム】（スケジュールは変更になる可能性があります）

10月12日（土）

時間	内容
15：00	受付：バックヤードツアーほか企画予定
19：00	前夜祭：小名浜美食ホテル アクアサルーテ https://iwaki-yasai-navi.jp/restaurant/2420/

10月13日（日）

時間	内容
9：00	受付開始
10：00	開会式・パネルディスカッション 今回のテーマ「海といっしょ森といっしょ地球といっしょ」についてみんなで考えてみませんか？ 進行役：八木澤 潮音（海あそび舎） パネラー： ・高橋 麻美（科学コミュニケーター：分科会1担当） ・浪崎 直子（フリーランス：分科会2担当） ・中村 千穂（アクアマリンふくしま：分科会3担当） ・興 海佑（アクアマリンふくしま：今回のフォーラム発起人） ・安田 純（アクアマリンいなわしろカワセミ水族館館長）
11：00	参加者同士でお互いを知る時間（ワールドカフェ形式） このフォーラムにはどんな人たちが参加しているの？各地でどんな活動をしているの？ 情報交換や、参加への思いなどを話し合う、ワールドカフェ形式の自己紹介タイム。
12：00	昼休み（ポスター展示にもぜひ足をお運びください！）

13:30	<p>分科会 3つのテーマで分科会を行います（話題提供者は調整中）</p> <p>●分科会1:「海といっしょ、森といっしょ」</p> <p>「海が遠い場所では海との繋がりを実感できない」「陸域の環境教育で海のことを伝えるには?」「海で活動しているけど森や川とのつながりも伝えたい」…この分科会では【森・川・海のつながりを伝えること】をテーマに、実践者からの話題提供や活動のアイデア、悩みの共有などを通して、より良い伝え方について考えます。</p> <p>●分科会2:「海といっしょ、地球といっしょ」</p> <p>災害大国ニッポン。気候変動が進行し、いつ、どこで災害が起こるかわからないといわれるこれからの時代。この先もなくなることはない自然災害に対し、海辺の環境教育ができることは?震災後13年たったふくしまと、今年はじめに地震が発生した能登。2つの地域から学び、自然の恵みと災いの両面を意識した教育とはどのようなものかを、参加者ととも議論を深めます。</p> <p>●分科会3:「海といっしょ、こどもといっしょ」</p> <p>自然の中での遊び方を知らない親世代が増えたことで、子どもたちが自然のなかで過ごす機会も減っている…最近そんな風を感じたことはありませんか?この分科会では、幼児の自然体験に取り組みられている方にお話をいただきながら、入り口としての水族館の役割と、水族館からフィールドへと誘う具体的な手法を皆さんと検討します。</p>
15:00	
15:15	全体会:各分科会からの報告、翌日のプログラム紹介と準備確認
17:30	ポスターセッション + 自由時間
19:00	懇親会(アクアマリンふくしま内 おいしい水族館アクアクロス) ※ドレスコード:海にまつわる何かを身につけてご参加下さい!(例:魚柄のシャツ)

10月14日(月・祝)

時間	内容
9:00	プログラム実施場所に集合
10:00	<p>一般公開日「こども海の日」</p> <p>フォーラム参加者が、水族館の一般来場者の方々に向けてプログラムを提供する「こども海の日」を開催します。アクアマリンふくしまを舞台に、地域のみなさんに向けて、みなさん得意のプログラムで、森から海までの繋がりの豊かさや、海辺の楽しさ、素晴らしさを伝えませんか!</p> <p>※実施プログラムを公募いたします。募集の詳細は別紙をご参照ください。</p> <p>※フォーラム当日にお渡しする海辺F2024特製Tシャツをご着用ください。</p>
14:20	<p>スライドトークショー ～チキュウニウマレテキタ～</p> <p>小西貴士(森の案内人、写真家、ぐうたら村主宰)</p>
15:10	閉会式
16:00	解散

【ポスター発表募集！】

団体や活動事例の紹介、提案など、みなさんの「これを伝えたい」を形にしてください！ポスターの掲示スペースは次の通りです。お申し込みは以下のフォームから。

■ポスター発表申し込みフォーム

<https://forms.gle/b521ZZUBfN53Ji6v9>

お申し込みフォームはこちら！



■申し込み〆切

2024年9月6日（金）

■ポスターのサイズ・展示方法・場所

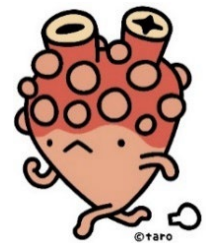
- ・サイズ：縦 106cm×横 80cm
- ・場所：シアター後方の壁面とパネルを使います。割り当てスペースは縦長です。
- ・掲示方法：壁面はテープ、パネルは押しピン



シアター後方の壁面



パネル



©taro

■掲示時間

- ・10/12(土)15時以降、および10/13(日)9時～10時、12～13時半の間に掲示をお願いします。
- ・ポスターを貼るテープ等の備品はこちらで用意します。

■ポスターセッション

10/13(日)17時半～18時半に、ポスターセッションの時間をもうけます（参加自由）。また、ポスターを見た感想やコメントを記入できる紙を用意します。発表者の皆さんはその場に張り付かなくてもOK＆見た方はぜひコメントをご記入ください！

【旅行、宿泊についてのご案内】

交通・宿ともに 2024 年 5 月末時点での情報です。ダイヤ改正等の可能性がありますので、事前に各自でご確認ください。

交通

●アクアマリンふくしまの公式ページ（交通アクセス）

<https://www.aquamarine.or.jp/guide/access/>

●車でのアクセス

- ・ 常磐自動車道いわき湯本 I.C から約 20 分
- ・ 常磐自動車道いわき勿来 I.C から約 30 分
- ・ 福島空港から国道 49 号線で約 1 時間 40 分

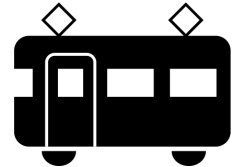


●電車・路線バスでのアクセス

- ・ JR 常磐線泉駅（特急停車駅）から路線バス（小名浜・江名方面）で最寄りのバス停「イオンモールいわき小名浜」まで約 15 分、下車後徒歩約 5 分。（※最終 2 便は「イオンモールいわき小名浜店」に停車しません。その際は「支所入り口」で降車、アクアマリンふくしままで徒歩約 10 分。）

<各種時刻表>

- ・ 泉駅 JR 時刻表
<https://www.jreast-timetable.jp/timetable/list0122.html>
- ・ 路線バス時刻表（イオンモールいわき小名浜店から各方面へ）
<https://www.aquamarine.or.jp/guide/access/shuttle-bus/>
- ・ 路線バス時刻表（泉駅から小名浜方面）
<https://joko-bus.com/timetable/print/?no=3201&pole=1&week=3>
- ・ 路線バス停マップ：



●高速バスでのアクセス

- ・ 東京駅と仙台駅から「いわき駅」まで約 3 時間。
※ いわき駅からは電車を利用して最寄りの泉駅まで移動してください。
- ・ 高速バス時刻表と最寄り駅までの移動はこちら
<https://www.aquamarine.or.jp/guide/access/highway-bus/>

宿泊



●ホテルクラウンヒルズ小名浜

電話番号：050-1807-3557

HP：<https://breezbay-group.com/hch-onahama/>

アクアマリンふくしまから徒歩約 15 分/車で約 3 分（※和室あり）

●小名浜第一ホテル

電話番号：0246-54-8800

HP：<https://www.onahama-dh.com>

アクアマリンふくしまから徒歩約 15 分/車で約 3 分

●ホテル小名浜ヒルズ

電話番号：0246-54-6333

HP：<https://breezbay-group.com/onahama-g/>

アクアマリンふくしまから徒歩約 18 分/車で約 4 分（※和室あり）

●小名浜パレスホテル

電話番号：0246-92-3033

HP：<http://www.palace-htl.com>

アクアマリンふくしまから徒歩約 20 分/車で約 4 分（※和室あり）

<会場からは少し離れますが以下もあります>

●温泉旅館松扇

電話番号：0246-53-3869

HP：<http://iwaki-shosen.com>

アクアマリンふくしまから車で徒歩約 35 分/車で約 6 分（※和室）

●ホテルルートインいわき泉駅前

電話番号：050-5847-7530

HP：https://www.route-inn.co.jp/hotel_list/fukushima/index_hotel_id_573/

アクアマリンふくしまからバスで約 14 分/車で約 10 分（※バリアフリー洋室あり）

●ペンシヨンタンノ

電話番号：0246-54-2939

HP：<https://pensiontanno.com>

アクアマリンふくしまから徒歩約 26 分/車で約 5 分

【海辺の環境教育フォーラム 2024 in ふくしま 実行委員会】

今年の水先案内人はこんなメンバーです！（正副実行委員長以下 50 音順）

古川 健	アクアマリンふくしま（館長・実行委員長）
浪崎 直子	フリーランス（副実行委員長）
八木澤 潮音	海あそび舎（副実行委員長）
興 海佑	アクアマリンふくしま（副実行委員長）
青木 和輝	会社員
石川 陽子	海藻おしば協会神奈川
伊東 久枝	海の環境教育 NPO bridge
大堀 則子	エコツアーふくみみ
金成 美枝	アクアマリンふくしま
河内 直子	Amamo Works
鹿谷 麻夕	しかたに自然案内
高橋 麻美	科学コミュニケーター
武田 美亜	青山学院大学
土川 仁	コーラル・ネットワーク
寺西 聡子	特定非営利活動法人ディスカバーブルー
中野 ひろみ	フリー編集者
中村 千穂	アクアマリンふくしま
茂木 みかほ	日本さかな専門学校
安田 純	アクアマリンいなわしろカワセミ水族館（館長）
山崎 嘉宗	本栖湖ダイビングサービス MOTOSUKO DIVE RESORT
吉里 光	アクアマリンふくしま
通年事務局	
古瀬 浩史	帝京科学大学

<イラスト協力 / ともながたろ>

